

令和5年度

横浜市桜道コミュニティハウス事業計画書

指定管理者

一般社団法人こうなん区民利用施設協会

事業計画書様式2-(1)

横浜市桜道コミュニティハウス 指定管理者事業計画書			
提出年月日 令和5年2月24日			
団体名	一般社団法人こうなん区民利用施設協会		
代表者名	会長 高森 政雄	設立年月日	平成24年 4月 3日
団体所在地	横浜市港南区港南6-2-3 桜道コミュニティハウス内		
電話番号	045-847-5211	FAX番号	045-847-5262
現在運営している施設名	所在地	運営開始年月日	
横浜市港南地区センター	港南区日野1-2-31	平成7年4月1日	
横浜市東永谷地区センター	港南区東永谷1-1-12	平成9年6月8日	
横浜市野庭地区センター	港南区野庭町612	平成14年2月9日	
横浜市桜道コミュニティハウス	港南区港南6-2-3	平成12年4月28日	
横浜市日野南コミュニティハウス	港南区日野南6-14-1	平成22年11月1日	
横浜市下野庭スポーツ会館	港南区野庭町136-4	平成7年4月1日	
野庭すずかけコミュニティハウス	港南区野庭町346-2	平成7年4月1日	
上永谷コミュニティハウス	港南区上永谷4-12-14	平成7年4月1日	
日限山コミュニティハウス	港南区日限山2-16-1	平成7年4月1日	
港南台コミュニティハウス	港南区港南台2-14-1	平成10年4月25日	
港南区民活動支援センター	港南区港南中央通10-1	令和3年4月1日	

- Ⅰ 一般社団法人こうなん区民利用施設協会に関すること
 - (ア) 一般社団法人こうなん区民利用施設協会の経営方針について
 - (イ) 一般社団法人こうなん区民利用施設協会の事業実績(活動実績)について

(ア) 一般社団法人こうなん区民利用施設協会の経営方針について

一般社団法人こうなん区民利用施設協会(以下「当協会」という。)は、

『つどい、ふれあい、にぎわう』

『地域とともに育ち、育てあう』

をモットーに、長年積み重ねた運営のノウハウ及び地域との連携・信頼関係を生かして、地域住民が身近な場所で、個人利用やさまざまなグループによる活動を、円滑に行うことができるようにします。これにより地域住民同士の交流や地域コミュニティの活性化を図り『つながり はぐくむ ふるさと港南』の推進に貢献してまいります。

施設協会においては、これまでの地域からの信頼を基に、区内で複数施設の運営を担っているメリットを活かし、人材育成の推進、人的・物的資源の有効活用を進めます。各施設の運営に当たっては基本的なサービスレベルを標準化し、更に向上させることにより、利用者の利便性・公平性の保持を図ります。その上で地域及び利用内容等の特性を尊重し、よりよい『お客様へのサービス提供』を徹底してまいります。

また、協会事務局が会計経理、労務管理を一元的に行うことによるスケールメリットを活かし、収入の増加及び管理経費の節減に努め、利用者サービスの向上に繋がります。

(イ) 一般社団法人こうなん区民利用施設協会の事業実績(活動実績)について

当協会は、地区センター3館、コミュニティハウス6館、スポーツ会館及び港南区民活動支援センターの合計11施設の運営・管理業務を行い、健全な経営基盤の確立と着実な実績をあげています。事務局を含めて職員101名が、常に利用者の視点に立って、快適で安全な施設管理、サービスの向上に努めています。

また、自主事業についても、利用者のニーズ、自主性を取り入れた講座等を実施し、令和3年度の利用実績は245,761人(令和2年度172,414人)となっており、概況は次のとおりです。

施設名	来館者数(人)	自主事業数	自主事業の参加延べ人数(人)
港南地区センター	51,147	21	597
東永谷地区センター	61,749	22	904
野庭地区センター	57,952	12	355
桜道コミュニティハウス	20,231	16	382
日野南コミュニティハウス	15,687	8	480
下野庭スポーツ会館	10,303	7	163
野庭すずかけコミュニティハウス	7,535	4	78
上永谷コミュニティハウス	6,137	10	201
日限山コミュニティハウス	8,021	5	155
港南台コミュニティハウス	6,999	1	158
協会全体事業		0	0
施設合同事業		13	378
合計	245,761	119	3,851

※新型コロナウイルス感染症予防・拡大防止に伴う開館時間の制約・自粛制限の緩和等により来館者については、コロナ禍以前の約70%程度まで回復しました。

(ウ)一般社団法人こうなん区民利用施設協会の考える情報提供及び情報公開について

情報提供

区民・利用者に対し、次の媒体を通じて、施設の利用案内、講座の案内、サークル紹介等の情報提供をわかり易くかつ迅速に行っていきたく考えます。

- ① コミュニティハウスホームページの活用
- ② 施設案内パンフレットによる概要、利用方法等のPR
- ③ 『コミュニティハウスだより』の発行
- ④ 自主事業内容、事業ごとの周知、募集
- ⑤ 広報よこはまこうなん区版の活用
- ⑥ 港南区ホームページの活用
- ⑦ 港南区民活動支援センターでの情報提供
- ⑧ 協会傘下の地区センターやコミュニティハウスでの『たより』・『ポスター』の掲出及び『チラシ』の配布、自治会町内会回覧の活用及び掲示版への掲示のお願い
- ⑨ 地域情報誌を活用した広報
- ⑩ 館内にPRコーナーを設置し、館の情報、グループ活動情報の提供等に活用

情報公開

施設管理運営の透明性の確保により、利用者の信頼獲得のために必要であり、そのために次の情報を公開します。

- ① 経営方針
- ② 特定個人情報等の取扱いについての基本方針
- ③ 個人情報取扱方法
- ④ 利用要綱
- ⑤ 苦情・事故の対応方法
- ⑥ 事業計画書・報告書
- ⑦ コミュニティハウス運営委員会の結果報告
- ⑧ 利用者アンケートの結果報告
- ⑨ 利用者会議の結果報告
- ⑩ 第三者評価の結果報告
- ⑪ その他

以上により、さらなる施設利用者の拡大に向け情報提供、公開の強化、充実に努めます。

事業計画書様式2-(3)

2 桜道コミュニティハウスの管理運営に対する基本理念に関すること

(ア) 桜道コミュニティハウスの管理運営を希望する理由について

(イ) 一般社団法人こうなん区民利用施設協会における桜道コミュニティハウス管理運営の位置づけについて

(ウ) 港南区の特徴や桜道コミュニティハウスの設置目的と、運営への反映の考え方

(ア) 桜道コミュニティハウスの管理運営を希望する理由について

当協会は、3館の地区センターを含む 11 施設を運営管理してきた実績を有し、それらの物的、人的資源を連携して活用することにより、地域コミュニティの発展に向け、役割を果たしています。

今後とも桜道コミュニティハウスを含む複数施設を運営することにより、それぞれの施設の特性を尊重しつつ、蓄積されたノウハウとネットワーク等を生かすとともに、事業面でも地域とのより良い連携により、利用者の皆様にさらなる良好なサービスの提供と、地域コミュニティの拠点として、人材育成とする支援ができるものと考えています。

(イ) 一般社団法人こうなん区民施設協会における桜道コミュニティハウス管理運営の位置づけについて

桜道コミュニティハウスは、昭和 47 年に青少年図書館として設置されて以来、時代のニーズに適合しながら少しずつ業務内容、施設設備の充実を図りながら今日に至っています。年々利用者数は増加しており、ご利用者からも高い評価をいただいているものと自負しています。

私たち協会は、港南区内の公の施設の管理運営業務に特化し、事業運営を行っておりますが、当コミュニティハウスは開館以来継続的に運営を行っている施設であり、「協会運営の礎」となっている施設です。私たちは、既に地域の多くの方々、ご利用者の皆様との密接な関係が構築され、業務執行上必要なノウハウも多く蓄積されています。こうした経験とノウハウを活かしながら、施設運営を通じて地域社会に貢献することが「協会の使命」と考え当コミュニティハウスを引き続き、協会運営の要(かなめ)施設として位置づけ、管理運営を行っていきたいと考えております。

(ウ) 港南区の特徴や桜道コミュニティハウスの設置目的と、運営への反映の考え方

桜道コミュニティハウスは、様々な年代の地域の皆様が「自主的な活動と交流の場であり「地域コミュニティの活性化」と「地域住民同士の交流促進」大いに寄与している施設です。

令和 4 年度の港南区運営方針の基本目標は、「安全でも誰もが安心して暮らせるまち」と掲げられています。また、第 4 期港南ひまわりプランの目標は「一人ひとりつながり、見守り、支えあえるまちをみんなで育てる」であり、地区センター及びコミュニティハウスは「つながりづくり・支え合い」の場としても期待されています。これらを受け、桜道コミュニティハウスを「地域社会をつなぎ元気な地域づくりに貢献できる施設」と位置づけ、次の運営方針によって管理運営を行います。

《施設の運営方針》

1. 安全で清潔な施設を気持ちよく利用していただくことを心がけます。
2. 明るくさわやかで、親切な対応をします。
3. 皆様のニーズを取り入れて、業務内容を魅力的にするとともに、可能な限りの提供に心がけます。
4. お客様が相談や要望などをしやすく、意見が反映する公正・公平でオープンな運営をします。
5. 運営にあたっては、効果的で効率的な経費の執行を心がけます。

事業計画書様式2-(4)

3 桜道コミュニティハウスの管理運営に対するニーズ等の把握に関すること

(ア) 地域の特徴のとらえ方と、運営への反映の考え方

(イ) 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と、運営への反映の考え方

(ウ) 他施設や併設施設との連携について

(ア) 地域の特徴のとらえ方と、運営への反映の考え方

近隣の笹下地区は、日野川、大岡川に沿う笹下釜利谷道路、鎌倉街道が通り、地形は起伏に富んでいます。丘陵部は多くの住宅、集合住宅が立ち並ぶ住宅地となっています。高齢化は区の平均よりも低い割合ですが着実に進展しています。また、周辺には港南公会堂、港南地区センター、子育て支援拠点「はっち」、地域ケアプラザ、保育園、南台小学校・笹下中学校が置かれているエリアです。また、港南区民活動支援センターも近くなり、これらの施設と連携あるいは機能分担し、地域社会の発展に貢献します。

また、図書室、学習室、研修室を備えた小規模施設(体育室はない)ですが、図書の閲覧・貸出し、学習など、個人利用も多く、小学生を中心とした子ども達の放課後の居場所や文化系のグループのほか体操・ダンス等の運動系グループの利用等、幅広い活動の拠点となり、地域のコミュニティ施設として大きな役割を今後も担っていきます。

(イ) 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と、運営への反映の考え方

ニーズ及び意見、要望については、受付での予約・相談の際のほか、①運営委員会、②利用者会議、③自主事業参加者、④近隣地区に居住するスタッフ・来館者から収集しています。

また、年一回の協会一斉アンケートを行うとともに、『お客様の声』の活用などを運営に反映していきます。

利用面では、幅広い世代の方々にご利用いただいておりますが、近年は65歳以上の方々の割合が増加しています。また、小・中学生の放課後の自由利用、高校生以上の学習のための利用に加え、子育て中の母親も多いことから、次の①～⑤の推進が図られるよう、事業運営に反映させていきます。

①	生活の豊かさの向上
②	地域のつながり
③	高齢者の健康増進
④	子育て支援／子ども・青少年健全育成
⑤	読書活動推進事業の充実

(ウ) 他施設や併設施設との連携について

事業を運営するにあたり、地区センターや他のコミュニティハウスと連携を密に行政関係機関との共催・合同事業に積極的に参加、実施し、情報の発信基地としての役割を担い、地域課題解決に向けた支援を行うとともに活力ある地域コミュニティの充実を目指します。さらに適時的確に情報共有、連絡、相談等を図り、必要な物品の貸し借りや協会全体事業等、他施設と連携して迅速化、効率化を図り運営します。また、近隣の区役所・区民活動支援センター・区民文化センター・地元店・民間企業と連携し、イベントや自主事業の開催に取り組んでいき、隣接する保育園や近隣の小・中学生に身近な施設と感じてもらえるようニーズに合った事業連携や活動の展開につなげ顔の見える豊かな地域づくりを支援していきます。

事業計画書様式2-(5)

4 桜道コミュニティハウスでのサービスの提供に対する考え方

(ア) サービスの提供に関する基本的な考え方

(イ) 会議室等の利用に関する取扱いについて

(ウ) 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

(ア) サービスの提供に関する基本的な考え方

区民が気軽に利用する施設として、幼児から高齢者まで誰でもが気持ちよく利用できるよう公平・公正な運営のもとに、明るく、さわやかで、親切な応対を心掛け、可能な限り弾力的な運用、サービス向上を図ります。感染拡大予防対策として、密閉を解消するCO2センサーの設置、効率良くする換気を行うサーキュレーターの活用に加え利用者の皆様に消毒や清掃を相互に協力いただいています。安全で清潔な施設環境を整えるなど細心の注意を払い、感染拡大防止対策に努めてまいります。

(イ) 会議室等の利用に関する取扱いについて

利用者が気持ちよく利用していただくために、各室の使用前後のチェック、セットアップに努めるとともに、予約方法、弾力的利用などのサービスに努めます。

利用方法

- ① 感染状況を鑑み、軽飲食等の利用は柔軟な対応をします。
- ② 飲料水の自動販売機や冷水器を設置しています。(夏場のクールシェアスポットに登録)
- ③ インターネット環境を充実させ、館内でWi-Fi サービスを提供しています。
- ④ 横浜市子育て家庭応援事業「ハマハグ」協賛施設として登録しています。

予約申込み

従来の来館及び電話による予約・キャンセルに加えて、令和5年4月利用分からインターネットからも部屋の抽選・空き部屋予約ができるWeb予約システムをスタートし、不慣れな方の支援を常時負担にならないよう対応、改善に努めています。

予約情報(空き室情報)

- ① 受付窓口に設置した大型ディスプレイに各部屋の予約状況(空き室情報)と抽選参加申込状況をリアルタイムで表示しています。
- ② ホームページで予約・空き部屋の状況の確認ができます。
- ③ エントリーは5件(1件2コマ)まで、1か月最大5件までの予約が可能です。

その他

- ① 自主事業からサークル化された団体に対しては、一定期間優先利用の優遇を与え、その育成と発展を図ります。
- ② ホームページで自主事業講座や図書新刊本のご案内、サークル紹介、お知らせ(感染症対策)等、情報提供を充実します。
- ③ マスコットキャラクターを作成し、施設の存在を幅広く知ってもらうよう、キャラクターを一般募集により選考・決定します。

(ウ) 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

活動の場を必要とする個人・団体のニーズからは、次の①～③についての相談が多い状況です。

- ①利用可能施設の概要、料金など
- ②事業メニュー、講座内容、活動グループなど
- ③講師、指導者紹介など
- ④街のアドバイザー登録の紹介

これらに対し、港南区役所、港南区民活動支援センター、地域ケアプラザ等の情報を可能な限り収集・提供するとともに、専門家の紹介・調整・活動の進め方、グループづくりなどについて、可能な範囲で調整、助言等を行っていきます。また、日頃から港南区民活動支援センターと連携を密にし、地域においてランチとしての機能を果たします。

事業計画書様式2-(6)

5 事業の実施に関すること

(ア) 自主事業計画に対する基本的な考え方

※具体的な自主事業計画については別紙事業計画書(様式4)

(ア) 自主事業計画に対する基本的な考え方

自主事業については、次の①～⑤の実施方針のもと、「地域課題」や「地域及び利用者ニーズ」を適確に事業に反映させていくことが必要であると考え、5つのテーマに沿った計画を策定し、感染防止対策の徹底を図りながら21事業を開催し、地域の方々と連携・協働を図り交流を深める事業を開催します。

1. 実施方針

- ① 地域課題やニーズを踏まえ、利用者会議、アンケート等の意見を企画に反映させます。
- ② 行政課題を視野に入れます。
- ③ 参加しやすい事業(低廉な参加料、体験型事業等)にします。
- ④ 地域人材・資源を活用した事業とします。
- ⑤ サークル結成に結びつくような事業企画をします。

2. テーマ設定

テーマ	地域ニーズ・地域の課題等	具体的な自主事業内容
趣味・豊かな仲間づくり	地域との交流の中で、人とのかかわりを通じて主体的に取り組む学びの意識が高く、また共に学び合う仲間づくりが望まれています。	「桜道の魅力を巡る」 「仏花をアートフラワーでつくろう」 「リメイクを楽しもう」 帯あげでスヌードづくり」等
支え合い・生きがい健康づくり	高齢者世帯も多い地域であるため、健康で毎日をいきいきと過ごし、誰もが住み慣れた地域で安全・安心な暮らしができるよう、地域の中で協力して、支えあえる健康づくりが求められています。	「未来をみんなでまなぶ 認知症養成講座」 「アロマで癒しのストレッチ体操」 「健康寿命を延ばすラクラク体操」等
安心・安全な暮らしづくり	災害や緊急時に生きぬくための危機管理意識や安心して安全な地域づくりの意識が高まっています。また次の世代への相互支援活動につなげる意識も高まっています。	「シニア世代知っておくと便利 LINE 入門講座」 「いざという時の 災害に強い知恵を学ぼう」
子育て支援 子どもの居場所づくり	近隣に保育園、学校等の文教施設も多く、子育て世代の交流の場や地域の人々とのふれあいによる豊かな生活体験を楽しめる居場所が求められています。	「さくらんぼひろば」 「桜道わくわく劇場」 「ふしぎ発見サイエンスひろば」「桜道おはなしひろば」等
憩い・癒しの交流の場づくり	誰もが気軽に立ち寄り、相互交流、相談のできる機会の充実を図り、深め合い、地域文化の継承と顔の見える地域づくりが望まれています。	「港南桜まつり」 「桜道ギャラリー」 「文化祭」「音楽を楽しみませんか」 「協会全体事業」等

◆ディスプレイでホームページ公開し、施設のPRに繋げる。

◆自主事業に安心して参加していただけるよう、新型コロナウイルス感染予防対策を徹底します。

6 施設の経営に関する考え方

(ア) 指定期間中の経営に関する基本的方針について

(イ) 効率的運営のための具体的な計画について

(ウ) 利用料金の単価の設定及び利用率の想定について

(ア) 指定期間中の経営に関する基本的方針について

当協会の経営理念は、

私たちは、『港南区における区民利用施設の管理運営を通じて区民の皆さまの「生きがいある暮らしづくり」と「活力ある地域社会の実現」に貢献する』という経営理念のもと、広く地域社会に貢献すべく事業展開をしています。

当協会の経営方針は、

- ① 私たちは、高い目標を目指して、常にサービス向上のための継続的な改善活動を行います。
- ② 私たちは、社会的責任と公共的使命を意識して、コンプライアンスに根差した経営を行います。
- ③ 私たちは、常に区民の皆さまのニーズを的確に捉え、その期待に応えます。
- ④ 私たちは、一人ひとりがつながり、地域で支え合う関係を育むための担い手になることを目指します。
- ⑤ 私たちは、経営理念を実践するため、人材育成に重点を置き、信頼される職員の育成を行います。

(イ) 効率的運営のための具体的な計画について

当協会が行っている複数施設の運営は、

- ① スケールメリットを生かした予算の弾力的執行、職員の採用及び配置等、人事労務事務の効率化
- ② 運営面で利用者に分かりやすく公平であるための、統一的ルール等の設定、運用
- ③ 事業の計画及び実施に係る企画力、ノウハウの相互活用、連携による内容の充実
- ④ 資材、設備等の共用物品の共同購入による有効活用

など効果的・効率的な運営を行う点でメリットを有しており、

- ① 館長等職員の研修の充実と、事務局の総括・調整機能の強化
- ② 年間の業務スケジュールに基づき、館長会議、副館長会議、スタッフ会議を開催

などにより、運営面での調整をはじめ、事業計画上の情報交換、連携、課題、情報の共有・解決策の提示重要事項の周知徹底等をきめ細かく行います。

収入面では、ニーズを捉えた魅力的事業を企画するなどにより、施設利用率の向上による利用料金収入の増加に努めます。

(ウ) 利用率の想定について

利用率については、新型コロナウイルス感染症の影響で利用者数とともに大幅に減少しましたが、多種多様な事業の提供、新規利用者の開拓、利用団体の運営支援、港南区民活動支援センターのネットワーク参加施設と連携したイベントの開催など施設の利用促進を図り、コロナ禍以前の利用実績に早期戻すよう努めます。

7 施設の運営に関する職員体制・情報保持等の考え方

- (ア) 職員の配置及び採用について
- (イ) 職員の研修計画について
- (ウ) 個人情報の保護の措置について

(ア) 職員の配置及び採用について

桜道コミュニティハウスに次のとおり職員を配置します。

常勤職員(館長1名・館長代行1名)		スタッフ(10名)	
4週8休のローテーション勤務		1週間交替勤務	
早番	8時45分～16時45分	午前(1名)	8時45分～13時00分
遅番	13時15分～21時15分	午後(1名)	12時45分～17時00分
		夜間(1名)	16時45分～21時00分
		作業(1名)	8時00分～11時00分

常勤職員、スタッフの採用については、次の方針により、慎重に選考を行います。

館長

統括責任者として、広い視野で物事にあたり、指導力・統率力・調整能力に長けた人材であるとともに、地域の皆様から信頼され愛され、熱意と意欲のある人材とします。

館長代行

館長不在時に施設管理業務を統括するため館長代进行を置きます。
副館長を配置するまでの間は、事務局長が兼務します。

スタッフ

地域のニーズ把握等地域と施設の橋渡しの役割を担う人材として、明るく誠実な人柄で近隣に在住する者とします。また、地域に密着した区民利用施設の役割を理解し、公平で的確・迅速な対応ができ、かつ協調性を兼ね備えた意欲のある人材とします。

(イ) 職員の研修計画について

次に掲げる3点の方針に従い、PDCA サイクルによる、継続的な施設改善、業務改善を行うこと、また利用者から信頼される職員を育成するため、定期的に研修を企画実施します。

- ① 利用者ニーズに適切に答える利用者サービスの徹底
- ② 利用者の安全を十分に配慮するとともに、緊急時の即時対応
- ③ 職員一人一人の能力の向上

(ウ) 個人情報の保護の措置について

当協会は、個人情報は施設利用者の資産であることの意識を徹底し、『個人情報保護方針』を定めさらに、『組織的』『人的』『物理的』『技術的』の4つの対策からの取組みを定め、個人情報を適切に取り扱うことを全職員に徹底していきます。

また、平成28年1月から開始したマイナンバー制度に対応する『特定個人情報等の取扱いについての基本方針』及び『特定個人情報等取扱規程』を定め、協会職員がマイナンバー制度を理解し、責任をもって対処していくことを徹底します。

事業計画書様式2-(9)

8 緊急時対策について

(ア) 防犯、防災の対応について

(イ) その他、緊急時の対応について

(ア) 防犯、防災の対応について

○防犯の対応について

- ①開館時については、職員が常時注意を払い、施設の巡回、確認を行う。状況により速やかに対応できるよう緊急連絡先一覧などを常備します。
- ②閉館時については、安全管理を円滑に行うため民間警備会社に機械警備を委託しています。
- ③防犯カメラを設置し、24時間監視により施設の安全性の確保を図ります。
- ④緊急時対応マニュアルを整備し、常に事務室に掲出するとともにマニュアルに基づく対応訓練を行うなど安全対策に取り組みます。

○防火・防災

- ①防火管理者の資格をもつ館長が策定した防災計画に基づく対応訓練を行います。
- ②消防署の協力を得て、毎年消防・防災訓練を実施します。
- ③設備関係については、法令による保守・点検を実施し、正常に機能する状態を保持します。
- ④桜道コミュニティハウス災害対策マニュアルを策定し、災害発生時には、利用者の安全確保を図るための対応策を充実させるとともに、地域に貢献するため区と連携し、横浜市防災計画の基づく補完施設として運営に協力します。

(イ) その他、緊急時の対応について

自衛消防組織の編成及び消防訓練の実施

◇消防計画に基づき、自衛消防組織

(館長:隊長、スタッフ:通報連絡班・避難誘導班・消火班・救護班)を設置するとともに訓練を行います。

事故やヒヤリハット事例の共有と事故防止力の向上

- ◇スタッフミーティングでの事例のリアルタイムな共有と改善策
- ◇安全管理委員会への報告
- ◇ヒヤリハット事例を活かした再発防止

防災・事故防止等の発生に備える事前準備

- ◇AED(自動体外式除細動器)の設置、取扱い訓練
- ◇医薬品並びにノロウイルス対策用備品の整備
- ◇緊急連絡先及び必要伝達事項の掲示
- ◇施設間の支援体制、近隣在住職員の応援体制の構築

新型コロナウイルス感染症対策の徹底

令和5年5月8日に予定される感染症法における類型の『2類』から『5類』への変更にあたって市から示されるが、想定される対処方針等に従って対応していきます。

《参考》

- ◇館内清掃・消毒・換気の徹底
- ◇利用者への手指消毒・検温の実施
- ◇館内掲示等で利用者にタイムリーで正しい情報を提供(地区センターはデジタルサインを活用)
- ◇消毒液・マスク等必要な資材の整備

自主事業計画書(1)

団体名 一般社団法人こうなん区民利用施設協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
みんなで作る 「ブックツリー」 (読書活動推進事業)	幼児～一般	500	500	0	0	500	0
	限定なし						
	無料						
アロマで 癒しのストレッチ体操	一般	17,000	7,000	10,000	12,000	2,000	3,000
	10人						
	1000円						
さくらんぼひろば ～親子であそぼ～ (5回)	未就学児と保護者	36,000	25,000	11,000	30,000	1,000	5,000
	11組22人						
	200円						
桜道おはなしひろば (全5回) (金色のポケット共催)	1～2歳児	25,000	25,000	0	25,000	500	500
	10組						
	無料						
桜道ギャラリー (写真・絵画)	幼児～一般	500	500	0	0	500	0
	10人						
	無料						
リメイクを楽しもう! 「帯あげでおしゃれな スヌードづくり」 (全2回)	一般	18,000	12,000	6,000	12,000	3,000	3,000
	12人						
	500円						
シニア世代知っておくと便利 LINE入門講座	一般	13,500	6,000	7,500	6,000	3,750	3,750
	15人						
	500円						
未来をみんなでまなぶ 認知症養成講座 (地域中央ケアプラザ共催)	一般	13,000	7,000	6,000	11,000	1,000	1,000
	20人						
	300円						
セタかざりin桜道	幼児～一般	4,000	4,000	0	0	4,000	0
	限定なし						
	無料						
仏花を アートフラワーで作ろう	一般	24,000	6,000	18,000	6,000	18,000	0
	10人						
	1800円						
ふしぎ発見 サイエンスひろば	小学生	8,000	5,000	3,000	5,000	2,000	1,000
	15人						
	200円						
日立理科クラブ 夏休み工作教室	小学生	22,000	10,000	12,000	0	12,000	10,000
	15人						
	800円						
桜道コミュニティハウス 文化祭	幼児～一般	80,000	50,000	30,000	15,000	35,000	30,000
	500人						
	50円						
小計		261,500	158,000	103,500	122,000	83,250	57,250

自主事業計画書(2)

団体名 一般社団法人こうなん区民利用施設協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
いざという時の 災害に強い知恵を学ぼう (港南消防署協力)	一般	0	0	0	0	0	
	20人						
	無料						
協会全体事業 「発展する横浜を探る」	一般	協会負担					
	総数40人						
	2,500円						
桜道ブックブック交換 (読書活動推進事業)	幼児～一般	1,000	1,000	0	0	1,000	
	制限なし						
	無料						
港南区「街のアドバイザー」 体験講座 (区民活動支援センター共催事業)	一般	0	0	0	0	0	0
	20人						
	無料						
～身体を大切に無理なく!楽しく! リズムにのせて～ 健康寿命を延ばすラクラク体操 <small>港南地区センター・港南スポーツセンター 合同事業</small>	50歳以上	3,000	3000	0	0	0	3000
	15人						
コンサート 「音楽を楽しみませんか」 (ひまわりの郷アウトリーチ事業)	幼児～一般	3,000	3,000	0	0	3,000	2,000
	限定なし						
	無料						
ふるさと港南 「桜道の魅力を巡る」	一般	8,000	5,000	3,000	5,000	0	3,000
	15人						
	200円						
港南桜まつり 桜道わくわくひろば (おひるねアート・他)	幼児～一般	35,000	30,000	5,000	10,000	20,000	5,000
	制限なし						
	200円						
小計		50,000	42,000	8,000	15,000	24,000	13,000
合計		311,500	200,000	111,500	137,000	107,250	70,250

自主事業別計画書(1)

団体名 一般社団法人こうなん区民利用施設協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
みんなで作る 「ブックツリー」 (読書活動推進事業)	利用者の読書意欲を高め、読んだ本の知識や感動を共有し、本をきっかけに地域の人々同士の交流を深めていきます。「おすすめの本」、「好きな本」などの短い感想を葉っぱの形の用紙に書いていただいて、ツリーに飾り、本との出会いのきっかけの場とします。	通年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
アロマで癒しのストレッチ体操	アロマの効能や香りを知り、ストレスを軽減しながらリラックスできるストレッチ体操。体をほぐし家でもできる体幹トレーニングを体験していただき、体の引き締め、体力向上などに役立てていただきます。	4月 (2回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
さくらんぼひろば ～親子であそぼ～	「新聞紙遊び」や「パラバルーン遊び」等の遊びを通じて安心して子育ての楽しさを感じてもらい、親子の孤立や慣れない子育て中の保護者同士の悩みや知恵などを共有して、情報交換を図りながら仲間づくりにつなげます。	4月～2月 (5回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
桜道 おはなしひろば 金色のポケット 共催事業	心豊かになる「絵本の紹介」とふれあいながらの「読み聞かせ」を楽しんでもらい本に親しんでいただきます。また、子育てに関する情報交換をするなど保護者の交流を図ります。	5月～1月 (5回)

自主事業別計画書(2)

団体名 一般社団法人こうなん区民利用施設協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
桜道ギャラリー (写真・絵画)	お気に入りの写真や絵画を持ち寄っていただき常設展示場所に展示します。来館者の方々や活動の合間に作品を観て共有しながら交流を図り楽しんでいただきます。また出展者の方の励みにもつなげていきます。	5月～3月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
リメイクを楽しもう! 「帯あげでおしゃれな スヌードづくり」	最近、着物を着なくなり、使わなくなった帯あげをリメイクして日常生活にちょっとおしゃれなスヌード作りにチャレンジして楽しんでいただきます。	6月 (2回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
シニア世代 知っておくと便利 LINE入門講座	毎日をもっと楽しくするためのLINEの使い方の紹介機能を利用することで、活用の幅が広がり望んだ知識を身につけ、日常生活で使いこなせるように体験していただきます。	6月 (全1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
未来をみんなでまなぶ 認知症養成講座 (地域中央ケアプラザ共催)	ヒトの元気の源は自分が楽しいと感じる時間を過ごすこと。その心地よい時間を周りの人と一緒に過ごし、そこから、つながりを築くことで、自分らしく過ごせる居場所を見つけてみませんか?	6月～7月 (全3回)

自主事業別計画書(3)

団体名 一般社団法人こうなん区民利用施設協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
七夕かざり in 桜道	日本古来からある風習を大切に、短冊に各々願いを込めて笹竹につるし、季節感を感じながら伝承行事に触れてもらいます。 また短冊だけでなく折り紙・包装紙などで自由に飾り、笹につるした「織姫・彦星の短冊」を探すも楽しんでもらいます。	7月 (7/1~7/7)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
仏花を アートフラワーで作ろう	お仏壇やお写真に仏花を添えて、大切な方を偲びながら、花の枯れやすい暑い夏でも水替えが要らず、枯れずに長くそのまま飾ることができる仏花のアートフラワーをご自分でアレンジして楽しんでいただきます。	7月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ふしぎ発見 サイエンスひろば	小学低学年を対象に科学の面白さやなかなか体験できない科学の実験を通して、“生活の中にある不思議”“身の回りにある科学”に触れる体験を楽しんでいただきます。	7月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
日立理科クラブ 夏休み工作教室	小学高学年を対象に市販のおもちゃにはない、ものづくりの楽しさを知ってもらい動くおもちゃを作ります。エコや環境問題や発電と電池の働きについても触れ、自分で作ったものが実際に動いた時の達成感を実感してもらいます。	8月 (1回)

自主事業別計画書(4)

団体名 一般社団法人こうなん区民利用施設協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
桜道コミュニティハウス 文化祭	利用団体による日ごろの活動の成果を披露(展示・発表)し、異世代交流を進展させ、地域の町内会、福祉活動施設、行政、団体等の協力をいただき、体験、出店コーナー等、地域の方々が一緒に楽しんでいただけるような出会いと交流の場とし顔の見える関係につなげていきます。	10月 (全1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
いざという時の 災害に強い 知恵を学ぼう (港南消防署協力)	今、置かれた視点に立って、防災に関する情報や災害時に何をすべきか？ 一人の時でも、正しい知識や生き抜くための知恵を身につけてもらい、親子の防災意識の向上を目指します。家族間での緊急時の連絡先、必要な持ち物、地域の避難場所等を再確認し、いつ災害が起きても落ち着いて行動できるようにしておくことの大切さを学んでもらいます。	11月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
協会全体事業 『発展する横浜を探る』	横浜市の中心部に新たに整備された公共施設等を見学し、日々発展する横浜を実感していただきます。	11月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
桜道ブックブック交換 (読書活動推進事業)	ご家庭で読み終えた本を読みたい人が持ち帰り、有効に活用するリサイクルの意識を繋げます。また、本を通じて読書意欲を高め地域の相互交流も図ります	11月～12月

自主事業別計画書(5)

団体名 一般社団法人こうなん区民利用施設協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
港南区 「街のアドバイザー」 冬の1day体験会 (港南区民活動支援 センター合同事業)	港南区には様々な知識、経験をもち、それを活かしてボランティアとして活動している港南区「街のアドバイザー」という制度があります。その制度を活用し、地域の方々が気軽に参加でき、新しい知識と発見を得て、地域交流をする冬の1day体験会を開催します。	12月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
～身体を大切に 無理なく!楽しく! リズムにのせて～ 健康寿命を延ばす ラクラク体操 港南地区センター ・港南スポーツセンター合同事業	ご家庭で読み終えた本を読みたい人が持ち帰れる「物々交換ならぬ「ブックブック交換」読書の秋に読書意欲を高め、読んだ本の知識や感動を共有し、もっと本に親しんでいただくとともに本を通じて地域の相互交流や物を大切にする意識を持ち、大切な資源を有効に活用するリサイクルの意識を繋げます。	1月 (3回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
コンサート 「音楽を 楽しみませんか」 (ひまわりの郷共催事業)	幼児から成人まで、どなたでも施設をもっと身近に感じて、気軽に楽しんでいただくためのひまわりの郷アウトリーチ事業「音楽を楽しみませんか」のコンサートを開催します。 楽しい時間を共有していただき新しい出会いと地域交流を深めていただきます。	2月 (全1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ふるさと港南 「桜道の魅力を巡る」	港南区ふるさと「桜道」の歴史や史跡を巡り、本に載っていない裏話や知られざるエピソードなども楽しみながら、ふるさと港南の奥深い魅力の再発見を共有していただきます。 「よこはまウォーキングポイント」のリーダー(読み取り機)設置場所である当館から散策する楽しみから健康増進に繋がります。	3月 (1回)

自主事業別計画書(6)

団体名 一般社団法人こうなん区民利用施設協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
港南桜まつり 桜道わくわくひろば	笹下連合町内会主催の地域行事「港南桜まつり」は施設周辺に毎年多くの人々が訪れ賑わいます。敷地内に「休憩所」として「抹茶コーナー」やお楽しみコーナーのミニコンサート・ゲームコーナー・おひるねアートなどを開催し、お気軽に立ち寄っていただき交流の場として楽しんでいただきます。	3月 (1回)

令和5年度 「桜道コミュニティハウス」 収支予算書兼決算書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	23,238,000		23,238,000		23,238,000	
利用料金収入	0		0		0	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	112,000		112,000		112,000	
自主事業収入			0		0	
雑入	164,000	0	164,000	0	164,000	
印刷代	79,000		79,000		79,000	
自動販売機手数料	17,000		17,000		17,000	
駐車場利用料金収入	0		0		0	
その他	68,000		68,000		68,000	
収入合計	23,514,000	0	23,514,000	0	23,514,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	15,742,000	0	15,742,000	0	15,742,000	
給与・賃金	14,097,000		14,097,000		14,097,000	
社会保険料	1,203,000		1,203,000		1,203,000	
通勤手当	330,000		330,000		330,000	
健康診断費	100,000		100,000		100,000	
勤労者福祉共済掛金	12,000		12,000		12,000	
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
事務費	1,188,000	0	1,188,000	0	1,188,000	
旅費	2,000		2,000		2,000	
消耗品費	390,000		390,000		390,000	
会議贈い費	10,000		10,000		10,000	
印刷製本費	20,000		20,000		20,000	
通信費	182,000		182,000		182,000	
使用料及び賃借料	11,000	0	11,000	0	11,000	
横浜市への支払分	11,000		11,000		11,000	
その他			0		0	
備品購入費	81,000		81,000		81,000	
図書購入費	257,000		257,000		257,000	
施設賠償責任保険	5,000		5,000		5,000	
職員等研修費	0		0		0	
振込手数料	0		0		0	
リース料	210,000		210,000		210,000	
手数料	10,000		10,000		10,000	
地域協力費	10,000		10,000		10,000	
事業費	312,000	0	312,000	0	312,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	312,000		312,000		312,000	
自主事業費			0		0	
管理費	3,303,000	0	3,303,000	0	3,303,000	
光熱水費	1,719,000	0	1,719,000	0	1,719,000	
電気料金	876,000		876,000		876,000	
ガス料金	658,000		658,000		658,000	
水道料金	185,000		185,000		185,000	
清掃費	159,000		159,000		159,000	
修繕費	600,000		600,000		600,000	
機械警備費	132,000		132,000		132,000	
設備保全費	693,000		693,000	0	693,000	
空調衛生設備保守	192,000		192,000		192,000	
消防設備保守	24,000		24,000		24,000	
電気設備保守	27,000		27,000		27,000	
害虫駆除清掃保守	0		0		0	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	450,000		450,000		450,000	
共益費			0		0	
公租公課	1,750,000	0	1,750,000	0	1,750,000	
事業所税	0		0		0	
消費税	1,750,000		1,750,000		1,750,000	
印紙税	0		0		0	
その他（ ）	0		0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	1,219,000	0	1,219,000	0	1,219,000	
本部分	1,219,000		1,219,000		1,219,000	
当該施設分	0		0		0	
二一ズ対応費			0		0	
支出合計	23,514,000	0	23,514,000	0	23,514,000	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入	112,000		112,000	1	
自主事業費支出	312,000		312,000		
自主事業収支	△ 200,000		△ 200,000	1	

管理許可・目的外使用許可収入	17,000		17,000	0	
管理許可・目的外使用許可支出	11,000		11,000	0	
管理許可・目的外使用許可収支	6,000		6,000	0	

令和 5 年度

横浜市桜道コミュニティハウス目標設定

指定管理者

一般社団法人こうなん区民利用施設協会

目標設定・自己評価合体版

令和5年度桜道コミュニティハウス目標設定・自己評価表

え

目標設定の視点	あ 計画内容及び運営目標 第29条第1項・第2項 第38条第1項・第4項	い 計画内容及び運営目標に対する実績	う 今後の取組(改善計画) 第29条第2項 第38条第4項	自己評価 第38条第1項										
利用者サービス	事業計画書 (2)イ 地域特性、地域ニーズ ・地域で活動している様々な団体、施設、学校等と協働・連携を図る運営													
	ウ 公の施設としての管理 ・利便性・公正性の保持を図り、施設利用の確保 ・感染症の予防対策を徹底し、健康と安心・安全な環境づくり ・人格と個性が尊重される共生社会の実現													
	(4)エ 利用者ニーズの把握と運営への反映 ニーズ収集機会の設定と回数 <table border="1" data-bbox="241 762 745 986" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 70%;">収集方法</th> <th style="width: 30%;">回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ご意見箱</td> <td>随時</td> </tr> <tr> <td>利用者アンケート</td> <td>年1回</td> </tr> <tr> <td>自主事業終了後のアンケート</td> <td>各21回</td> </tr> <tr> <td>利用者会議</td> <td>年1回</td> </tr> </tbody> </table>	収集方法	回数	ご意見箱	随時	利用者アンケート	年1回	自主事業終了後のアンケート	各21回	利用者会議	年1回			
	収集方法	回数												
ご意見箱	随時													
利用者アンケート	年1回													
自主事業終了後のアンケート	各21回													
利用者会議	年1回													
オ 利用者サービス向上の取り組み ・インターネットによる予約システムの推奨 ・閲覧コーナーでコーヒー等を飲みながらの読書を検討 ・歩数計用電池の販売														
業務運営	事業計画書 (3)ア 管理運営に必要な組織、人員体制に記載しているもので、対象年度に行う予定のもの ・スタッフ交代時の情報の収集・提供・受伝達・実施 ・イベント開催時の増員配置 ・緊急時の体制時的的確・迅速な役割分担と相談・助言													

業務運営	(3)ウ 緊急時の体制と対応計画 ・機械警備委託・AED 設置 ・巡回リストによる清潔・安全点検 ・スタッフ研修、防災訓練実施																								
	(4)イ 利用促進策 <table border="1"> <tr> <td>利用者数</td> <td>25,000 人</td> </tr> <tr> <td>稼働率</td> <td>70%</td> </tr> </table> ・新しい施設紹介のマップの作成及びイベントご案内 ・ディスプレイでホームページの公開し、PR に繋げる。 ・桜道コミュニティハウスのの大募集をして周知を図る	利用者数	25,000 人	稼働率	70%																				
	利用者数	25,000 人																							
	稼働率	70%																							
	キ 本市重要施策に対する取組 <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>取組内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>よこはまウォーキングポイント事業</td> <td>参加(リーダー設置)</td> </tr> <tr> <td>よこはま健康スタンプラリー事業</td> <td>ラリー事業参加</td> </tr> <tr> <td>クールシェアスポット事業</td> <td>登録参加</td> </tr> <tr> <td>ペットボトル回収事業</td> <td>参加(啓発・回収実施)</td> </tr> <tr> <td>マイボトル推進事業</td> <td>参加(啓発・事業)</td> </tr> <tr> <td>トナーカートリッジ回収事業</td> <td>参加(啓発・回収実施)</td> </tr> <tr> <td>修繕・物品等市内業者調達</td> <td>98%以上</td> </tr> <tr> <td>自主事業① 健康づくり</td> <td>アロマで癒しのストレッチ体操 ・未来をみんなで学ぶ認知症 予防講座</td> </tr> <tr> <td>自主事業② 子ども青少年育成 読書活動推進事業</td> <td>さくらんぼひろば・みんなで作るブック ツリー・おはなしのひろば</td> </tr> <tr> <td>子育て支援事業「ハマハグ」</td> <td>協賛施設登録</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	取組内容	よこはまウォーキングポイント事業	参加(リーダー設置)	よこはま健康スタンプラリー事業	ラリー事業参加	クールシェアスポット事業	登録参加	ペットボトル回収事業	参加(啓発・回収実施)	マイボトル推進事業	参加(啓発・事業)	トナーカートリッジ回収事業	参加(啓発・回収実施)	修繕・物品等市内業者調達	98%以上	自主事業① 健康づくり	アロマで癒しのストレッチ体操 ・未来をみんなで学ぶ認知症 予防講座	自主事業② 子ども青少年育成 読書活動推進事業	さくらんぼひろば・みんなで作るブック ツリー・おはなしのひろば	子育て支援事業「ハマハグ」	協賛施設登録		
事業名	取組内容																								
よこはまウォーキングポイント事業	参加(リーダー設置)																								
よこはま健康スタンプラリー事業	ラリー事業参加																								
クールシェアスポット事業	登録参加																								
ペットボトル回収事業	参加(啓発・回収実施)																								
マイボトル推進事業	参加(啓発・事業)																								
トナーカートリッジ回収事業	参加(啓発・回収実施)																								
修繕・物品等市内業者調達	98%以上																								
自主事業① 健康づくり	アロマで癒しのストレッチ体操 ・未来をみんなで学ぶ認知症 予防講座																								
自主事業② 子ども青少年育成 読書活動推進事業	さくらんぼひろば・みんなで作るブック ツリー・おはなしのひろば																								
子育て支援事業「ハマハグ」	協賛施設登録																								
(5) 自主事業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>回数、人数等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>講座数</td> <td>21 講座</td> </tr> <tr> <td>講座参加数</td> <td>1200 人</td> </tr> <tr> <td>イベント数</td> <td>4 回</td> </tr> <tr> <td>新規サークル数</td> <td>2 団体</td> </tr> </tbody> </table>	項目	回数、人数等	講座数	21 講座	講座参加数	1200 人	イベント数	4 回	新規サークル数	2 団体															
項目	回数、人数等																								
講座数	21 講座																								
講座参加数	1200 人																								
イベント数	4 回																								
新規サークル数	2 団体																								

	<p>(6)施設維持管理計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の長寿命化につながる計画的保守・定期・巡回点検 ・損傷・劣化の状況・対応状況を明示し緊急度の点検を測る。 																																														
職員育成	<p>事業計画書</p> <p>(3)ア 管理運営に必要な組織、人員体制に記載しているもので、 対象年度に行う予定のもの</p> <p>職員配置</p> <table border="1" data-bbox="241 459 680 639"> <thead> <tr> <th>職種</th> <th>人数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>館長</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>館長代行</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 個人情報保護等の体制と研修計画</p> <p>実施研修</p> <table border="1" data-bbox="241 724 916 1283"> <thead> <tr> <th>研修名</th> <th>回数</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ユニバーサルサービス</td> <td>1</td> <td>全員</td> </tr> <tr> <td>実務(OJT)研修</td> <td>随時</td> <td>全員</td> </tr> <tr> <td>個人情報保護研修</td> <td>1</td> <td>全員</td> </tr> <tr> <td>コンプライアンス研修</td> <td>1</td> <td>全員</td> </tr> <tr> <td>人権研修(感染症に関連した問題等)</td> <td>1</td> <td>全員</td> </tr> <tr> <td>日常業務確認研修</td> <td>3</td> <td>全員</td> </tr> <tr> <td>救命救急研修</td> <td>1</td> <td>全員</td> </tr> <tr> <td>PDCA研修</td> <td>1</td> <td>全員</td> </tr> <tr> <td>接遇研修</td> <td>1</td> <td>全員</td> </tr> <tr> <td>健康増進研修</td> <td>1</td> <td>全員</td> </tr> <tr> <td>館長研修</td> <td>6</td> <td>該当職員</td> </tr> </tbody> </table> <p>① 利用者ニーズに適切に応える利用者サービスの徹底</p> <p>② 利用者の安全を十分に配慮するとともに、緊急時の即時対応</p> <p>③ 職員一人一人の能力の向上</p>	職種	人数(人)	館長	1	館長代行	1	スタッフ	10	研修名	回数	参加者	ユニバーサルサービス	1	全員	実務(OJT)研修	随時	全員	個人情報保護研修	1	全員	コンプライアンス研修	1	全員	人権研修(感染症に関連した問題等)	1	全員	日常業務確認研修	3	全員	救命救急研修	1	全員	PDCA研修	1	全員	接遇研修	1	全員	健康増進研修	1	全員	館長研修	6	該当職員		
職種	人数(人)																																														
館長	1																																														
館長代行	1																																														
スタッフ	10																																														
研修名	回数	参加者																																													
ユニバーサルサービス	1	全員																																													
実務(OJT)研修	随時	全員																																													
個人情報保護研修	1	全員																																													
コンプライアンス研修	1	全員																																													
人権研修(感染症に関連した問題等)	1	全員																																													
日常業務確認研修	3	全員																																													
救命救急研修	1	全員																																													
PDCA研修	1	全員																																													
接遇研修	1	全員																																													
健康増進研修	1	全員																																													
館長研修	6	該当職員																																													

財務	事業計画書							
	(7)ア 収入計画の考え方							
	イ 増収策 自主事業収入							
	<table border="1"> <tr> <td>予算</td> <td>100 千円</td> </tr> <tr> <td>達成目標</td> <td>100 千円(100%)</td> </tr> </table>	予算	100 千円	達成目標	100 千円(100%)			
	予算	100 千円						
達成目標	100 千円(100%)							
<table border="1"> <tr> <td>予算</td> <td>180 千円</td> </tr> <tr> <td>達成目標</td> <td>180 千円(100%)</td> </tr> </table>	予算	180 千円	達成目標	180 千円(100%)				
予算	180 千円							
達成目標	180 千円(100%)							
	ウ 支出計画 事務費・消耗品の在庫確認の最小化による経費削減をめざし、水道光熱費のコスト削減や省資源化意識の向上とその実践に努めます。コーヒー・お茶の販売を復活します。							
その他 (上記4つの視点以外の項目があれば追記)	<ul style="list-style-type: none"> ・CO2センサー・サーキュレーター等で換気の徹底をし、感染から利用者及び職員を守り、安心してご利用できるよう継続的に感染対策を実施します。 ・節電ポスターの掲示 ・利用者アンケート、ご意見箱等からニーズを把握に努め運営の参考とし改善を図ります。 							
利用者等の意見								

《自己評価》

A:計画、目標を上回って実施

B:計画、目標を保持して実施

C:計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組(改善計画)欄に意見等に対する対応を記載